

中央公民館だより 7月号



発行 鹿児島市中央公民館 〒892-0816 鹿児島市山下町5-9

発行日 令和5年7月1日 TEL 224-4528 FAX 224-4529

★鹿児島市ホームページ (<http://www.city.kagoshima.lg.jp>) に掲載★

ホーム→文化・スポーツ→生涯学習→地域公民館→地域公民館だより

まどいに和み 学びを生かす 伝統と文化の中央公民館

「公民館に来てみませんか」

主幹兼主任指導主事 中野 善文

6月に九州南部が梅雨入りし、雨の日が多いとはいえ、中央公民館は前期講座や自主・利用学習グループの活動、更にはホールでのイベントや会議室での会合などで毎日活気に溢れています。

この時期の花と言えば紫陽花。館内の至る所に飾ってあったり、地下ギャラリーの絵手紙にも紫陽花の素敵な作品が掲示してあったりと様々な場所で用いられ、6月の代名詞的な存在でもあります。

この紫陽花の花言葉をみなさんご存じですか。いくつかあるのですが、その中に、「和気あいあい」「家族」「団欒」といった花言葉もあります。これは、小さな花が集まって咲いているようにみえることが由来とされています。

「和気あいあい」とした雰囲気の中で、「家族」のような仲間たちと、まるで「団欒」しているかのような楽しいひとときを過ごすのも、公民館の魅力の一つではないかと思えます。みなさん、公民館に来て一緒に楽しいひとときを過ごしてみませんか。



たくさんの貴重なご意見ありがとうございました。



5月10日(水)、中央地域連絡協議会ではコロナ禍での地域の懸命な努力とコロナ5類移行後の今年の取り組みの紹介等が行われました。各地域PTAの組織も徐々に変化する中での活動の難しさ、その中でもなんとか地域を盛り上げていきたいという熱意を確かめ合う貴重な

時間でした。また6月8日(木)には第一回公民館運営審議会では、講座をはじめとして公民館の事業への温かく建設的なご意見をいただきました。講座の内容のさらなる工夫や子ども対象の講座の増設等々、市民のニーズを十分に鑑みた運営の在り様についていただいた貴重なご意見は今後の活動に活かしてまいります。ありがとうございました。



地階展示ギャラリーをご覧ください

(^v^)

公民館だより6月号で紹介したように、今年度も11月27日(月)まで2週間ずつ7つの学習グループが順次展示します。6月は「絵手紙わかば」のみなさんが作品の紹介をして大変好評です。



長野先生の作品



鑑賞の様子



グループ生の作品より



「絵手紙わかば」のみなさんは、令和2年度の公民館講座終了後、長野昌代先生指導のもと結成され、女性9人で活動をしている「利用学習グループ」です。公民館講座は半年・または1年で終了します。その後、「もっと続けたい」「もっと学びたい」という気持ちをもった方々が「自主学习グループ」、さらに学びたいという方々が「利用学習グループ」で学びを継続します。希望があれば、好きなこと、楽しいと感じることを続けていけるのです。今回の展示は「絵手紙わかば」をご紹介しましたが、中央公民館は、多岐の分野に生涯学習の可能性を広げています。まずは講座で学習、もっと深めたい時は、自主・利用学習グループへ。いつからでも、何歳からでもチャレンジは始められます。やりたいこと・好きなことを見つけるのに早い、遅いはありません。ご不明な点は中央公民館までお問合せください。

前期講座の様子より

前期講座では、どの講座も受講生のみなさんは生き生きと活動を楽しんでいます。中央公民館は自分らしい楽しい生涯学習のお手伝いをしてまいります。また後期の応募お待ちしております。

新は今回新規の講座



ステップアップ手話



思いよ届け！絵手紙の世界



ふわふわパン作り工房



新

東川隆太郎とぶらりまち探検



親子で楽しむハッピー体操



新

癒しのフラ&ヨガ



いきいき健康麻雀